

# 水道料金及び下水道使用料の 改定について

令和5年8月23日  
上下水道部総務課

# 1 水道事業について

## 水道事業の経営について

- ・弘前市の水道事業は「地方公営企業法」に基づき、市が経営する「地方公営企業」です。
- ・地方公営企業は、「独立採算制」により経営が行われています。
- ・いつでも安心して使用できる水を、効率的な経営のもとで適正な料金で安定して提供することが、地方公営企業としての役割です。

## 独立採算制とは

- ・水道事業は皆さまからいただく「水道料金収入」で経営されており、原則として「税金」が使われることはありません。

	市役所	水道事業
会計	一般会計	公営企業会計
主な収入源	税金	水道料金

水道事業は事業費のほとんどを**水道料金収入**でまかっています

## 官公庁会計(一般会計)と企業会計(上下水道事業会計)の違い

項目	官公庁会計	企業会計
予算区分	歳出・歳入のみ	損益取引と資本取引の区分
経理方法	単式簿記	複式簿記
経理認識	現金主義	発生主義
資産把握	財産台帳のみ	減価償却管理
出納整理期間	翌年度5月31日迄	なし

※官公庁会計と企業会計では、会計方式が異なります。

人口の減少  
節水機器の普及  
など

・ ・ ・

収入の減少



老朽化した  
水道施設の  
更新・改修

・ ・ ・

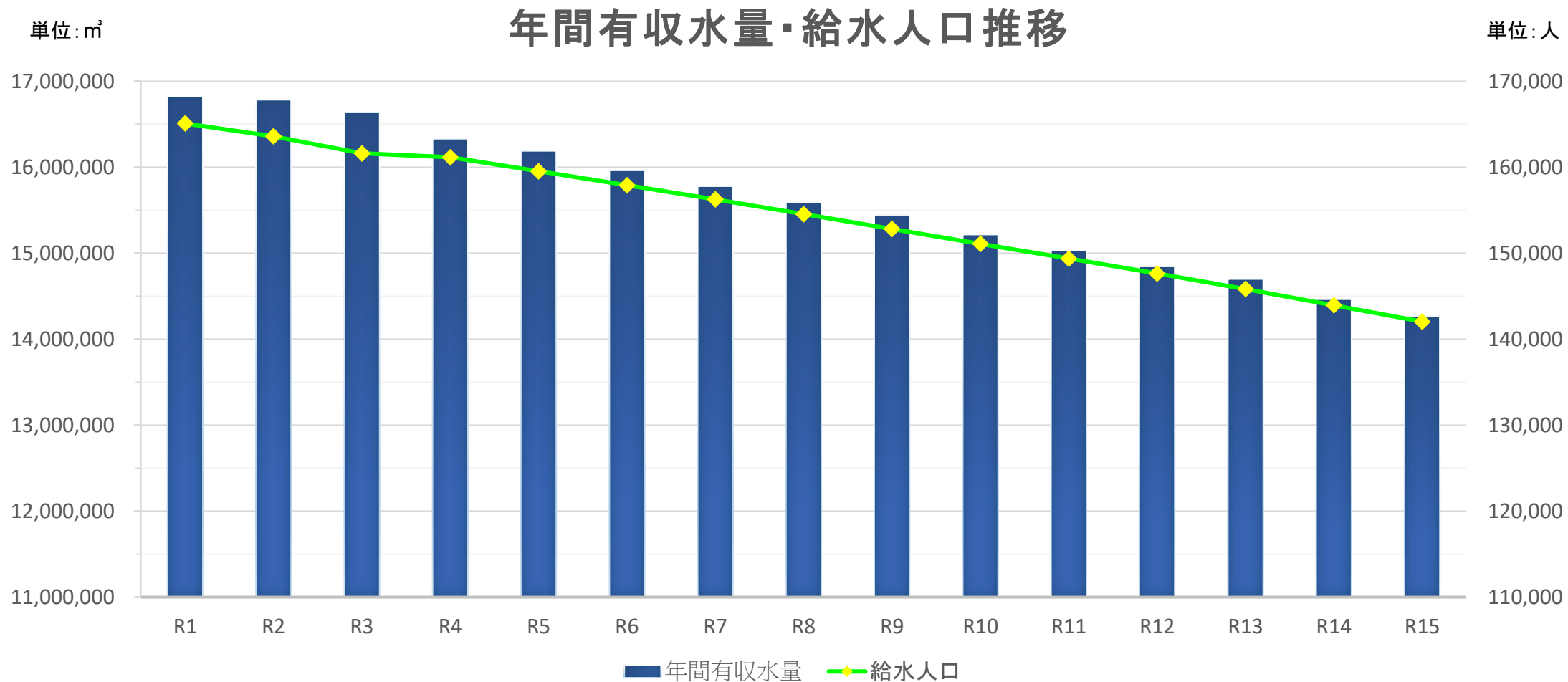
費用の増加



年々収入が減少する一方で、老朽化する施設の更新が必要

## 【年間有収水量・給水人口の推移】

有収水量とは？⇒家庭や店舗で使用した水の量（水道料金になる水の量）



人口の減少に伴い、水使用量が減少

## 【現行料金体系での給水収益の推移】

### 水道事業給水収益推移(税抜)

単位:千円

4,000,000

3,000,000

2,000,000

1,000,000

R1

R2

R3

R4

R5

R6

R7

R8

R9

R10

R11

R12

R13

R14

R15

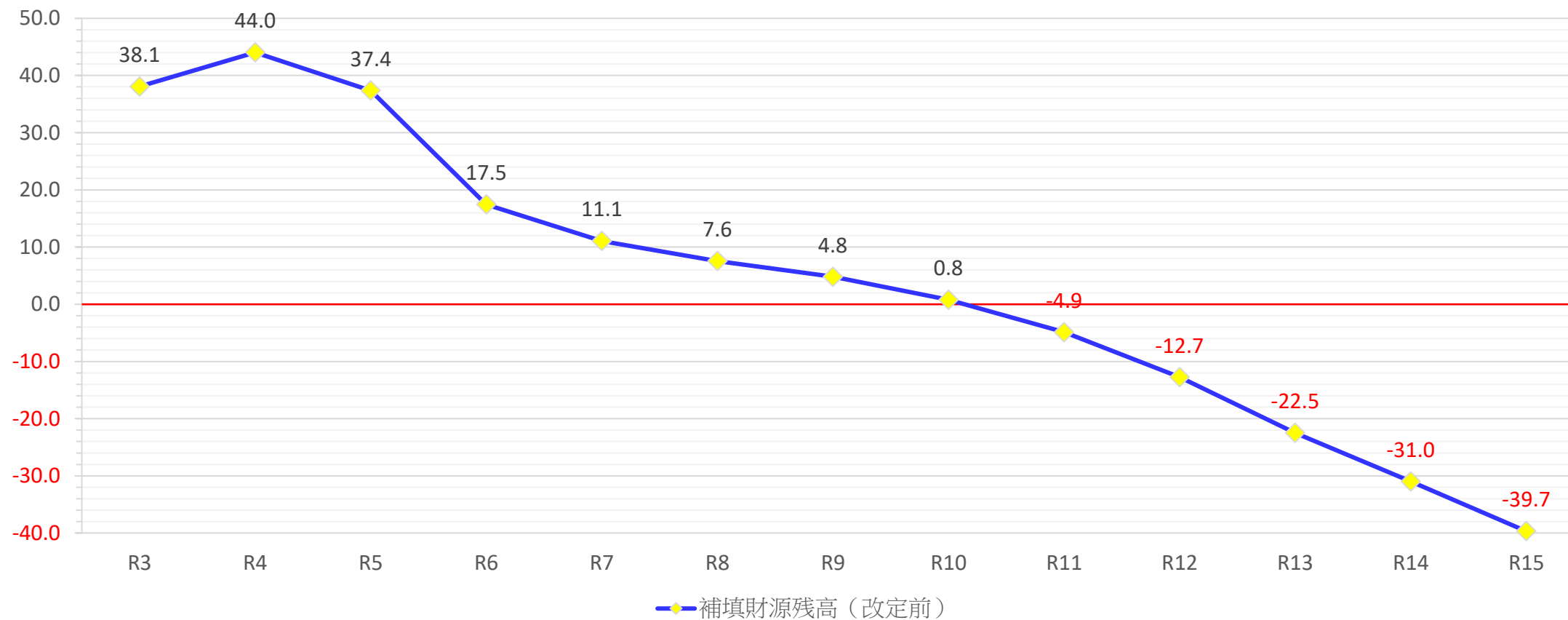
■給水収益(現行料金体系)

水使用量の減少により給水収益が減少

## 【水道事業補てん財源残高の推移】

### 水道事業補てん財源残高推移

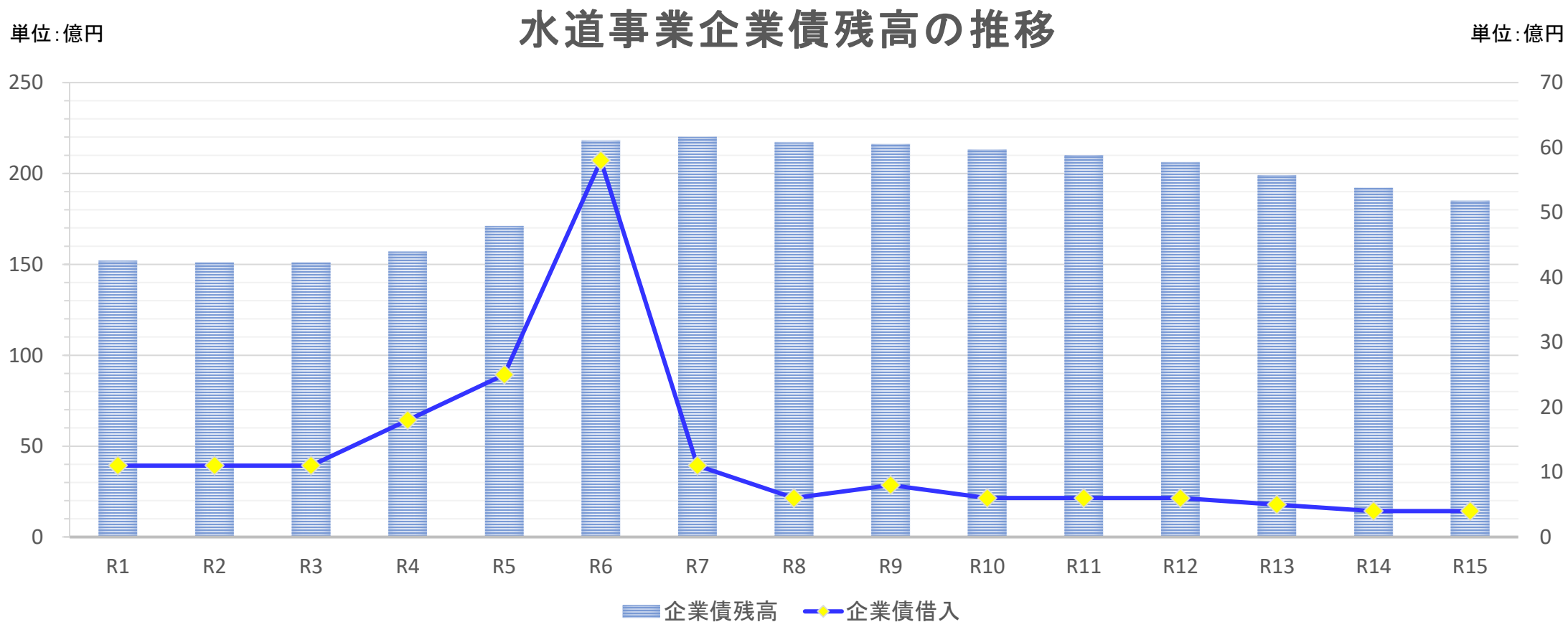
単位: 億円





## 【水道事業企業債残高の推移（借入の方針）】

- ・ 企業債残高が増加しないように借入額を抑制 ・ 経済状況や投資水準を考慮して借入額を決定。
- ・ 令和6年度に借入額及び残高が増額している理由は、樋の口浄水場の建設工事において主要な配管、機械、電気設備が完成するためである。



## 2 下水道事業について

## 下水道事業の経営について

- ・弘前市の下水道事業は「地方公営企業法」に基づき、市が経営する「地方公営企業」です。
- ・地方公営企業は、「独立採算制」により経営が行われています。
- ・家庭や事業所などから排出される汚水を浄化するための費用やその施設を維持管理するための費用を、効率的な経営のもとで適正な料金で安全で快適な暮らしを維持することが、地方公営企業としての役割です。

## 独立採算制とは

- ・下水道事業は皆さまからいただく「使用料収入」で経営されており、原則として「税金」が使われることはありません。

	市役所	下水道事業
会計	一般会計	公営企業会計
主な収入源	税金	下水道使用料

下水道事業は事業費のほとんどを**使用料収入**でまかっています

## 官公庁会計(一般会計)と企業会計(上下水道事業会計)の違い

項目	官公庁会計	企業会計
予算区分	歳出・歳入のみ	損益取引と資本取引の区分
経理方法	単式簿記	複式簿記
経理認識	現金主義	発生主義
資産把握	財産台帳のみ	減価償却管理
出納整理期間	翌年度5月31日迄	なし

※官公庁会計と企業会計では、会計方式が異なります。

人口の減少による  
各家庭や事業者から  
の排水が減少

・ ・ ・

収入の減少



老朽化した  
下水道施設の  
更新・改修

・ ・ ・

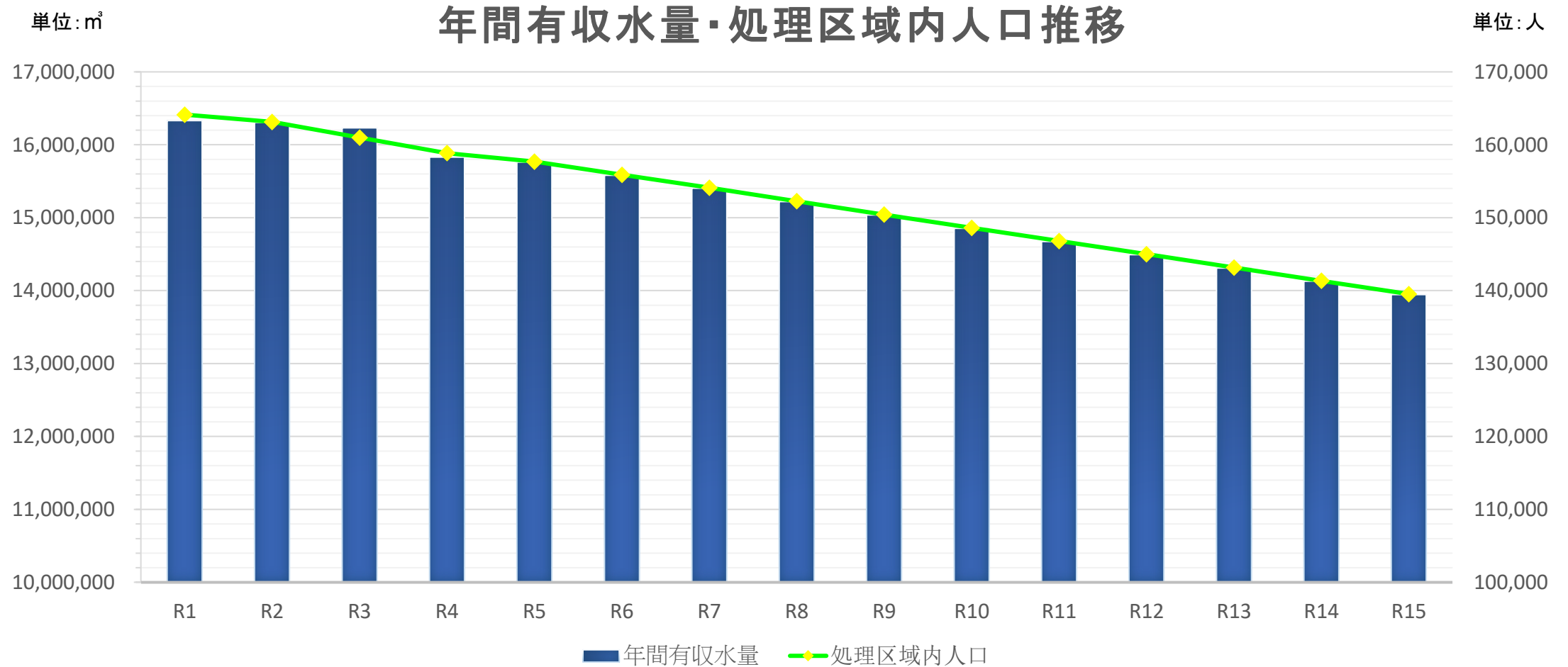
費用の増加



年々収入が減少する一方で、老朽化する施設の更新が必要

## 【年間有収水量・処理区域内人口の推移】

有収水量とは？⇒処理場で処理した全汚水量のうち、下水道使用料徴収の対象となる水量

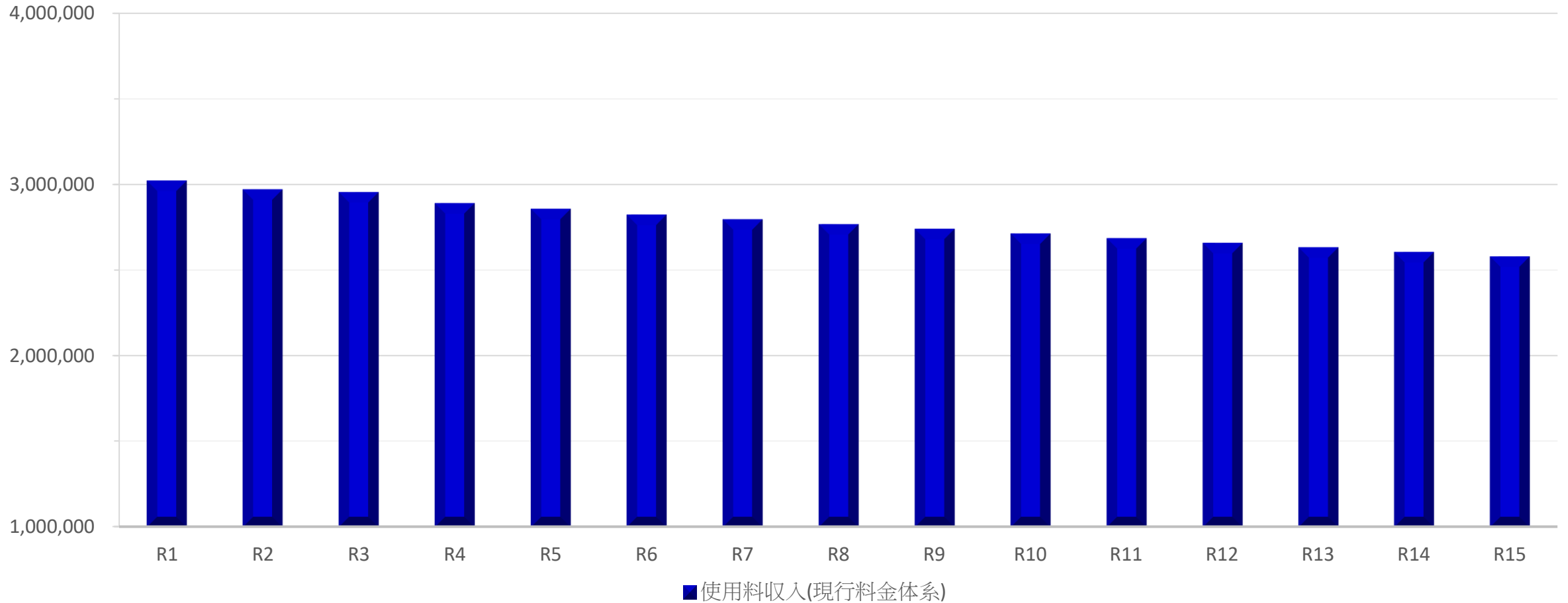


人口の減少に伴い、汚水処理量が減少

## 【現行料金体系での下水道使用料の推移】

### 下水道使用料推移(税抜)

単位:千円

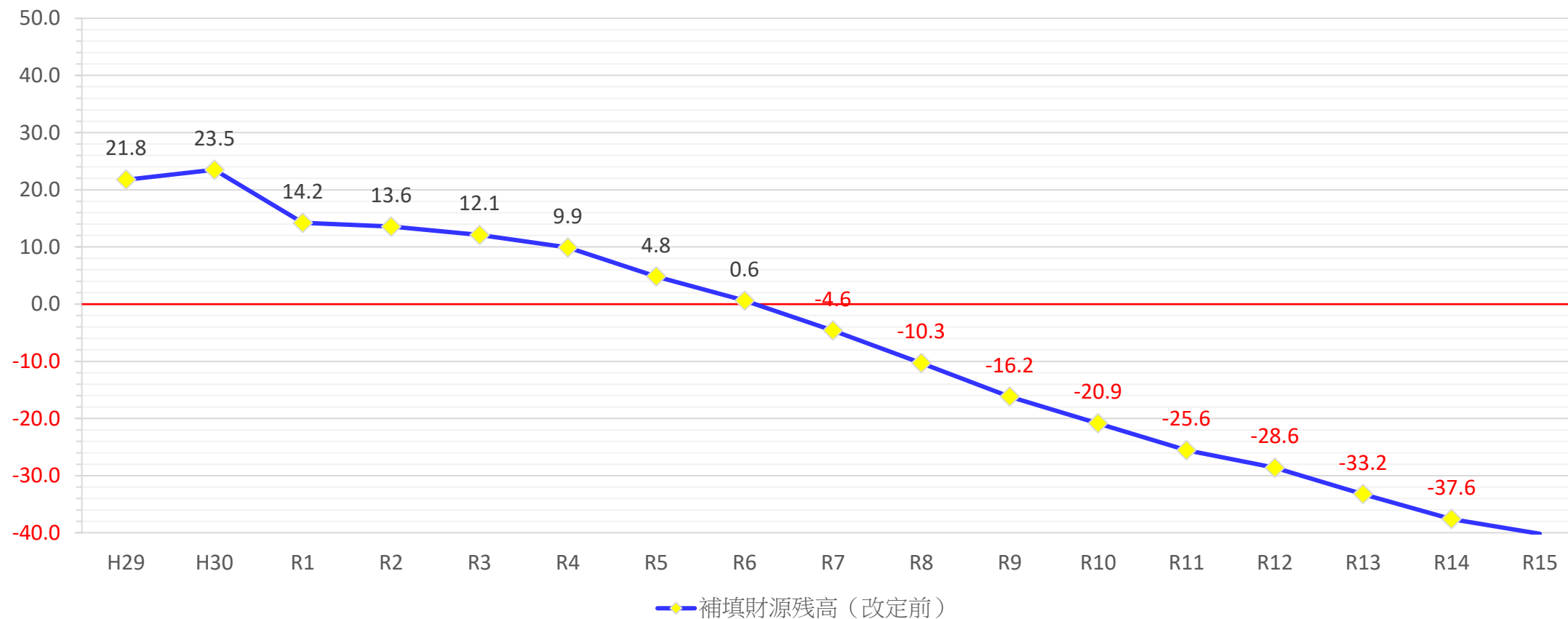


汚水処理量の減少により使用料収入が減少

## 【下水道事業補てん財源残高の推移】

### 下水道事業補てん財源残高推移

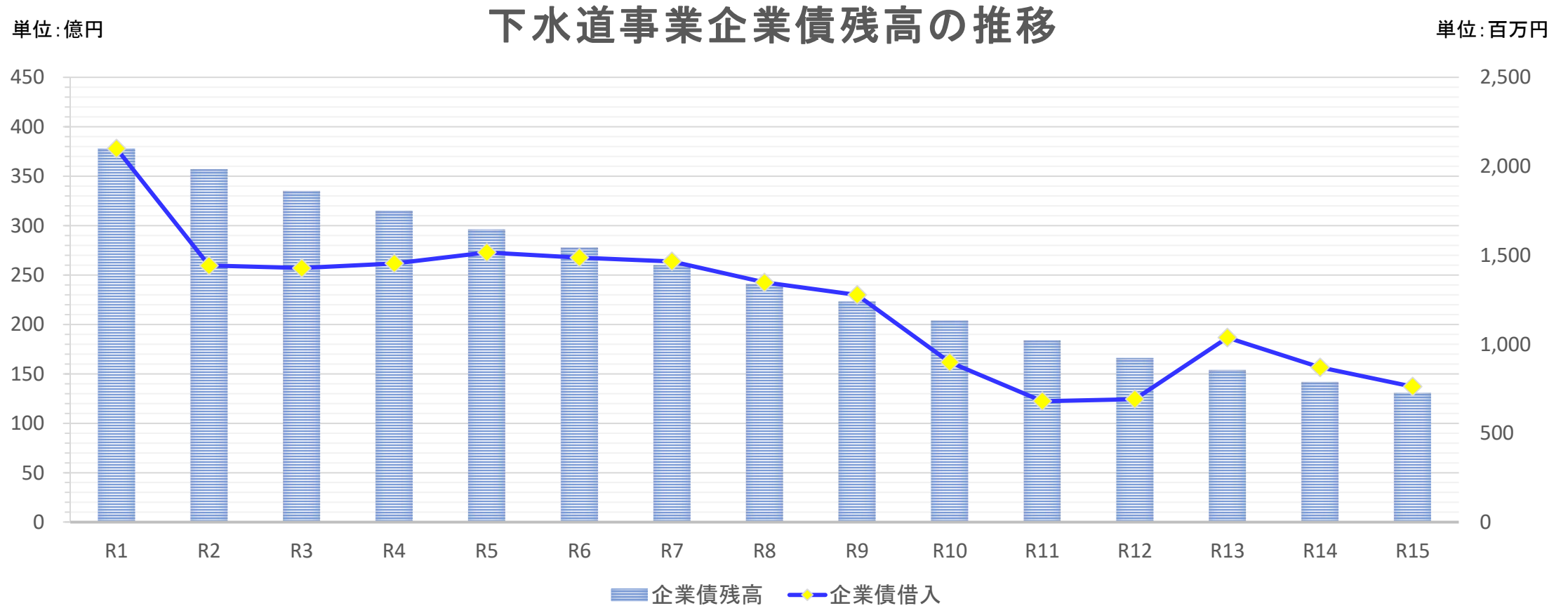
単位: 億円





## 【下水道事業企業債残高の推移（借入の方針）】

- ・ 企業債残高が増加しないように借入額を抑制 ・ 経済状況や投資水準を考慮して、借入額を決定。
- ・ 令和5年度に借入額が増額している理由は、下水処理場改築事業に伴うものである。



# 3 上下水道事業経営について

## ①直近の料金改定

→平成24年7月(消費税率アップを除く)。

水道料金 8.24%引上げ      下水道使用料 10.02%引上げ

## ②経費削減等の主な取り組み(その1)

→平成28年4月より包括業務委託開始

※第1期(平成28年度～令和2年度)における経費削減効果額は  
約1億8,588万円

### ③経費削減等の主な取り組み(その2)

→旧茂森庁舎駐車場貸付

※貸付開始(平成30年度)から令和3年度における収支額

収入 約1,440万円

支出 約70万円

差引 約1,370万円の収益

### ④経費削減等の主な取り組み(その3)

→新樋の口浄水場建設(令和8年度稼働開始)

人口減少や節水型機器の普及により、水需要が減少傾向であるため、規模を縮小し効率化を図る。

※ 計画浄水能力 60,000m<sup>3</sup>/日 → 38,000m<sup>3</sup>/日にダウンサイジングすることにより、動力費などの経常費用の削減を見込む。

# 4 料金改定について

## 【財政計画推計値に基づく上下水道事業の料金改定率の検討】

本来必要な料金改定額及び料金改定率(税込)

種別	年度		R7(2025)年度		R17(2035)年度		
	現行	料金	料金	改定額	改定率	料金	改定額
水道料金	3,922	5,059	1,137	28.9%	5,363	304	6.0%
下水道使用料	3,145	4,875	1,730	55.0%	4,875	—	—
合計	7,067	9,934	2,867	40.5%	10,238	304	3.0%

※現行料金は、使用水量・汚水量を20m<sup>3</sup>/月を標準として算出

全国的な動力費、資材単価の高騰の影響、さらに下水道事業においては、岩木川流域下水道事業関連の維持管理負担金及び建設負担金の増額などをふまえ、健全な事業経営のため、令和7年度から料金改定を行います。料金改定の方針としては、市民負担の激変緩和を考慮し、1度の改定額を上下水道合わせて1,000円程度に圧縮して、3年度おきに合計3度実施する予定で進めます。

激変緩和を考慮した料金改定額及び料金改定率(税込)

種別	年度		R7(2025)年度		R10(2028)年度			R13(2031)年度		
	現行	料金	料金	改定額	改定率	料金	改定額	改定率	料金	改定額
水道料金	3,922	4,349	427	10.9%	4,827	478	10.9%	5,160	333	6.8%
下水道使用料	3,145	3,707	562	17.9%	4,225	518	13.9%	4,901	676	16.0%
合計	7,067	8,056	989	13.9%	9,052	996	12.3%	10,061	1,009	11.1%

※現行料金は、使用水量・汚水量を20m<sup>3</sup>/月を標準として算出

## 【水道料金体系案】

今年度中に経営審議会に諮問する内容を反映した料金体系案は以下の表のとおりです。  
 ※これに消費税及び地方消費税率が加算されます。

◎ 現行料金体系（税抜）

料金等 用途・口径別		基本料金		水道料金（1 m <sup>3</sup> につき）		
				第1段階	第2段階	第3段階
一般 用	13mm・20mm 25mm 30mm 40mm 50mm 75mm 100mm 150mm 200mm	10m <sup>3</sup> まで	円	11~20m <sup>3</sup>	21~40m <sup>3</sup>	41m <sup>3</sup> 以上
			1,548	202円	213円	224円
			2,028	1~50m <sup>3</sup>	51~200m <sup>3</sup>	201m <sup>3</sup> 以上
			3,097	213円	224円	235円
			5,979	1~500m <sup>3</sup>	501~ 5,000m <sup>3</sup>	5,001m <sup>3</sup> 以上
			10,359			
			31,398			
			50,728			
			114,699			
185,611	224円	235円	245円			
公衆 浴場・ 水泳プ ール用	13mm・20mm 25mm 30mm 40mm 50mm 75mm 100mm 150mm 200mm	10m <sup>3</sup> まで	円	11~20m <sup>3</sup>	21~40m <sup>3</sup>	41m <sup>3</sup> 以上
			1,175	106円	118円	128円
			1,388	1~50m <sup>3</sup>	51~200m <sup>3</sup>	201m <sup>3</sup> 以上
			2,242	118円	128円	139円
			4,058	1~500m <sup>3</sup>	501~ 5,000m <sup>3</sup>	5,001m <sup>3</sup> 以上
			6,835			
			19,864			
			31,932			
			71,339			
111,818	128円	139円	149円			

◎ 基本10.9%・従量料金10.9% 均一に増額

料金等 用途・口径別		基本料金		水道料金（1 m <sup>3</sup> につき）		
				第1段階	第2段階	第3段階
一般 用	13mm・20mm 25mm 30mm 40mm 50mm 75mm 100mm 150mm 200mm	10m <sup>3</sup> まで	円	11~20m <sup>3</sup>	21~40m <sup>3</sup>	41m <sup>3</sup> 以上
			1,718	224円	236円	248円
			2,251	1~50m <sup>3</sup>	51~200m <sup>3</sup>	201m <sup>3</sup> 以上
			3,437	236円	248円	260円
			6,636	1~500m <sup>3</sup>	501~ 5,000m <sup>3</sup>	5,001m <sup>3</sup> 以上
			11,498			
			34,851			
			56,308			
			127,315			
206,028	248円	260円	271円			
公衆 浴場・ 水泳プ ール用	13mm・20mm 25mm 30mm 40mm 50mm 75mm 100mm 150mm 200mm	10m <sup>3</sup> まで	円	11~20m <sup>3</sup>	21~40m <sup>3</sup>	41m <sup>3</sup> 以上
			1,304	117円	130円	142円
			1,540	1~50m <sup>3</sup>	51~200m <sup>3</sup>	201m <sup>3</sup> 以上
			2,488	130円	142円	154円
			4,504	1~500m <sup>3</sup>	501~ 5,000m <sup>3</sup>	5,001m <sup>3</sup> 以上
			7,586			
			22,049			
			35,444			
			79,186			
124,117	142円	154円	165円			

# 【水道料金体系案】

料金改定を行った場合の財政シミュレーションは以下の表のとおりです。

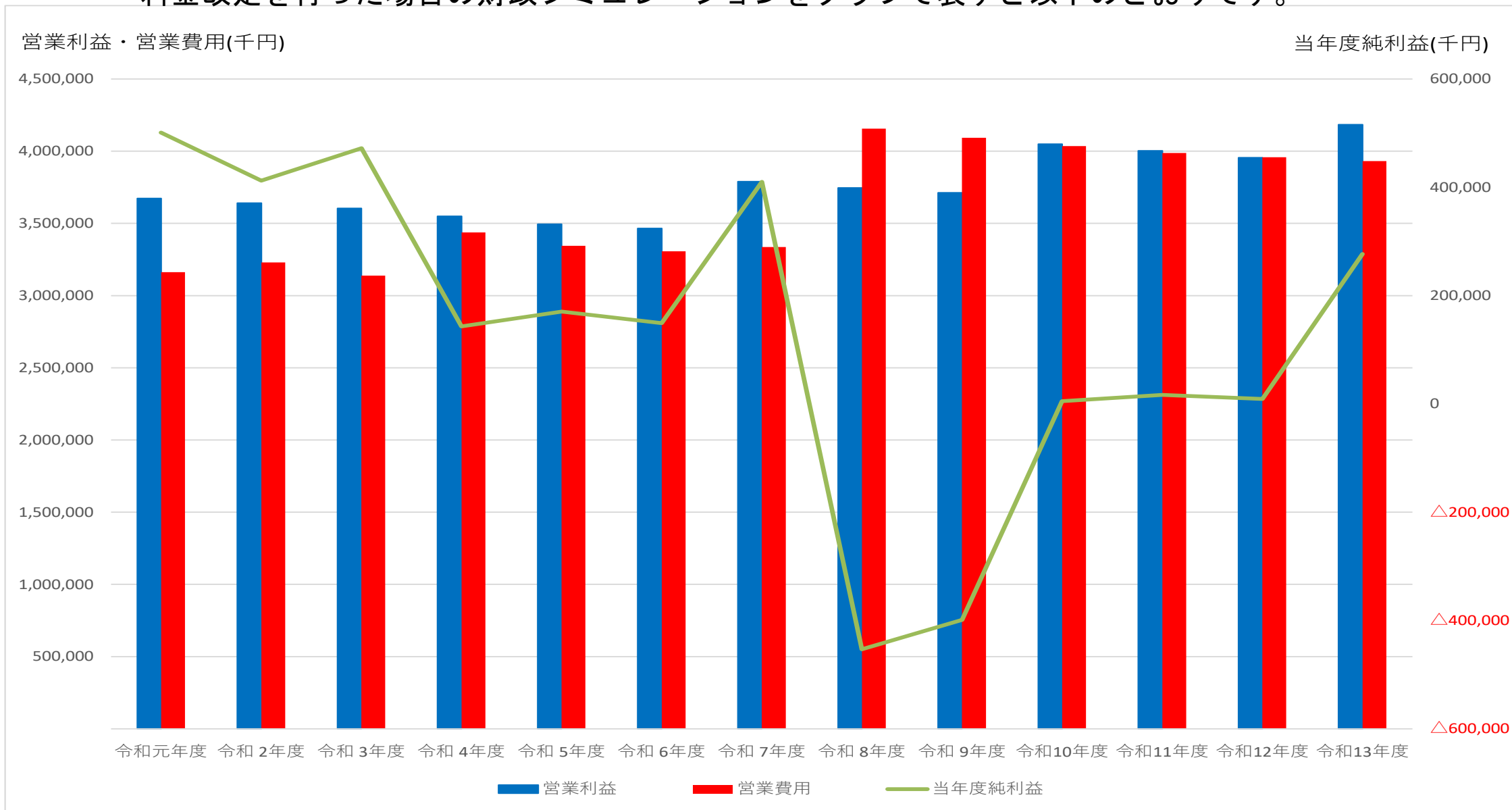
※料金改定率を 令和7年度 10.9% 令和10年度 10.9% 令和13年度 6.8%としております。

項目	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	
		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	
収益的 収支 (単位千円)	営業収益	(1) 給水収益	3,635,313	3,585,020	3,570,349	3,536,434	3,499,149	3,435,876	3,379,531	3,356,929	3,680,125	3,636,198	3,602,284	3,939,396	3,891,392	3,843,673	4,071,851
		水道料金	3,635,313	3,585,020	3,570,349	3,536,434	3,499,149	3,435,876	3,379,531	3,356,929	3,680,125	3,636,198	3,602,284	3,939,396	3,891,392	3,843,673	4,071,851
		(2) 受託工事収益	784	703	440	1,670	321	1,682	1,400	793	796	799	802	805	808	811	814
		(3) その他営業収入	102,747	101,828	102,520	102,991	105,353	111,423	114,049	107,901	108,333	108,766	109,201	109,638	110,077	110,517	110,959
	小計	3,738,844	3,687,551	3,673,309	3,641,095	3,604,823	3,548,981	3,494,980	3,465,623	3,789,254	3,745,763	3,712,287	4,049,839	4,002,277	3,955,001	4,183,624	
	営業費用	(1) 原水及び浄水費	1,049,443	1,039,668	1,061,332	1,072,356	996,536	1,079,947	1,048,675	1,088,336	1,085,894	1,099,543	1,098,653	1,094,042	1,091,492	1,088,972	1,082,657
		(2) 配水費	216,901	225,766	251,036	201,478	222,684	298,928	267,026	275,230	276,313	275,861	277,091	278,099	279,194	280,295	281,530
		(3) 給水費	209,100	215,289	214,429	235,471	233,459	233,771	239,015	249,295	250,296	251,299	252,307	253,317	254,331	255,351	256,371
		(4) 受託工事費	2			900		1,199	900	910	914	918	922	926	930	934	938
		(5) 業務費	292,472	293,153	280,511	287,946	304,955	311,980	319,399	312,364	313,613	314,863	316,120	317,382	318,656	319,931	321,211
		(6) 総係費	297,487	143,157	173,748	193,480	154,246	197,167	185,301	188,226	188,981	189,735	190,492	191,250	192,010	192,769	193,531
		(7) 減価償却費	1,150,342	1,153,677	1,154,504	1,187,239	1,203,634	1,280,438	1,239,266	1,157,287	1,184,776	1,988,780	1,922,938	1,866,060	1,816,416	1,785,130	1,759,686
		有形固定資産減価償却費	1,125,449	1,128,799	1,129,633	1,162,368	1,178,763	1,255,567	1,214,394	1,132,415	1,159,904	1,963,908	1,898,066	1,841,188	1,791,544	1,760,258	1,734,814
		無形固定資産減価償却費	24,893	24,878	24,871	24,871	24,871	24,871	24,872	24,872	24,872	24,872	24,872	24,872	24,872	24,872	24,872
		(8) 資産減耗費	33,522	40,638	26,672	51,091	22,387	33,861	44,958	34,862	34,862	34,862	34,862	34,862	34,862	34,862	34,862
	小計	3,249,269	3,111,348	3,162,232	3,229,961	3,137,901	3,437,291	3,344,540	3,306,510	3,335,649	4,155,861	4,093,385	4,035,938	3,987,891	3,958,244	3,930,786	
営業利益	489,575	576,203	511,077	411,134	466,922	111,690	150,440	159,113	453,605	-410,098	-381,098	13,901	14,386	-3,243	252,838		
営業外収益	(1) 受取利息及び配当金	43	62	32	40	43	40	42	44	44	44	44	44	44	44	44	
	(2) 長期前受金戻入	49,248	51,891	56,348	61,086	65,998	69,948	69,752	76,414	84,812	91,478	112,356	117,375	122,238	126,874	132,375	
	(3) 一般会計補助金	86,180	93,633	100,797	96,445	84,414	69,767	49,274	33,229	17,575	9,262	8,290	7,618	7,039	6,589	6,252	
	(4) 加入金	104,490	99,165	77,675	70,200	63,105	69,761	72,981	63,105	63,105	63,105	63,105	63,105	63,105	63,105	63,105	
	(5) 雑収益	24,778	40,870	23,418	17,806	21,451	24,502	22,893	25,973	26,077	26,181	26,286	26,391	26,497	26,603	26,709	
小計	264,739	285,621	258,270	245,577	235,011	234,018	214,942	198,765	191,613	190,070	210,081	214,533	218,923	223,215	228,485		
営業外費用	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	293,918	272,259	250,708	230,117	211,317	193,927	187,539	191,992	218,631	216,348	211,248	206,779	199,908	194,222	187,723	
	(2) その他営業外費用	7,871	9,323	9,857	9,497	10,125	1,954		9,335	9,335	9,335	9,335	9,335	9,335	9,335	9,335	
小計	301,789	281,582	260,565	239,614	221,442	195,881	187,539	201,327	227,966	225,683	220,583	216,114	209,243	203,557	197,058		
経常利益	452,525	580,242	508,782	417,097	480,491	149,827	177,843	156,551	417,252	-445,711	-391,600	12,320	24,066	16,415	284,265		
特別利益	3,087	12,072	123	890	232	518	718										
特別損失	155,280	154,418	7,840	5,634	8,678	7,161	8,007	7,384	7,384	7,384	7,384	7,384	7,384	7,384	7,384		
当年度純損益 ①	300,332	437,896	501,065	412,353	472,045	143,184	170,554	149,167	409,868	△453,095	△398,984	4,936	16,682	9,031	276,881		



## 【財政シミュレーショングラフ】

料金改定を行った場合の財政シミュレーションをグラフで表すと以下のとおりです。



## 【下水道使用料体系案】

今年度中に経営審議会に諮問する内容を反映した料金体系案は以下の表のとおりです。

※これに消費税及び地方消費税率が加算されます。

### ◎ 現行料金表（税抜）

用途	水 量	使 用 料
一般用	10m <sup>3</sup> まで	基本使用料 <b>1,223円</b>
	11m <sup>3</sup> ～ 20m <sup>3</sup>	1m <sup>3</sup> につき <b>164円</b>
	21m <sup>3</sup> ～ 30m <sup>3</sup>	〃 <b>169円</b>
	31m <sup>3</sup> ～ 50m <sup>3</sup>	〃 <b>231円</b>
	51m <sup>3</sup> ～ 100m <sup>3</sup>	〃 <b>279円</b>
	101m <sup>3</sup> ～ 500m <sup>3</sup>	〃 <b>287円</b>
	501m <sup>3</sup> ～	〃 <b>299円</b>
公衆浴場用 水泳プール用 冷却用	10m <sup>3</sup> まで	基本使用料 <b>1,223円</b>
	11m <sup>3</sup> ～	1m <sup>3</sup> につき <b>46円</b>

### ◎ 基本17.9%・従量料金17.9% 均一に増額

用途	水 量	使 用 料
一般用	10m <sup>3</sup> まで	基本使用料 <b>1,443円</b>
	11m <sup>3</sup> ～ 20m <sup>3</sup>	1m <sup>3</sup> につき <b>193円</b>
	21m <sup>3</sup> ～ 30m <sup>3</sup>	〃 <b>199円</b>
	31m <sup>3</sup> ～ 50m <sup>3</sup>	〃 <b>272円</b>
	51m <sup>3</sup> ～ 100m <sup>3</sup>	〃 <b>329円</b>
	101m <sup>3</sup> ～ 500m <sup>3</sup>	〃 <b>338円</b>
	501m <sup>3</sup> ～	〃 <b>352円</b>
公衆浴場用 水泳プール用 冷却用	10m <sup>3</sup> まで	基本使用料 <b>1,443円</b>
	11m <sup>3</sup> ～	1m <sup>3</sup> につき <b>54円</b>

# 【下水道使用料体系案】

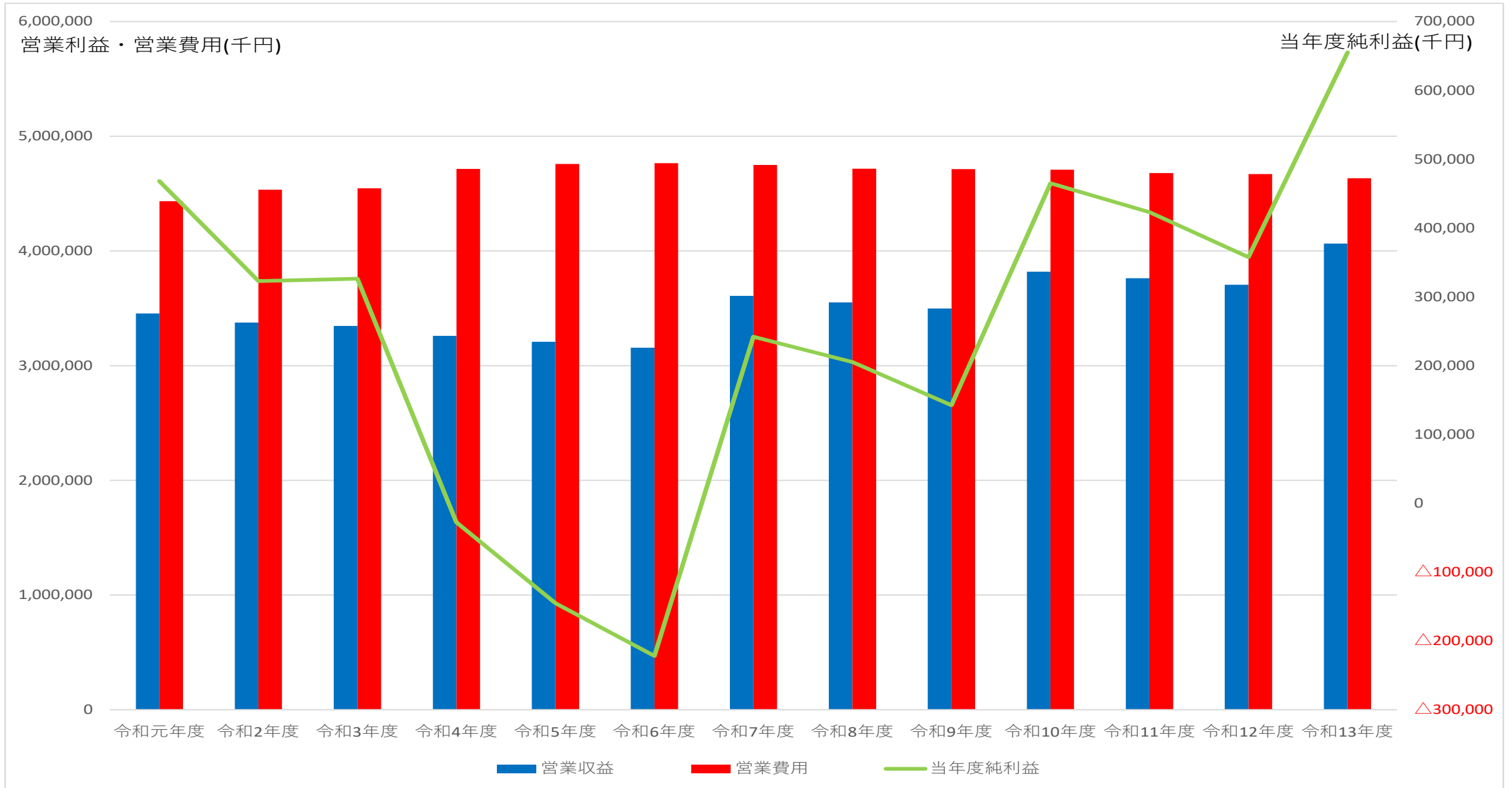
料金改定を行った場合の財政シミュレーションは以下の表のとおりです。

※料金改定率を 令和7年度 17.9% 令和10年度 13.9% 令和13年度 16.0%としております。

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度
下水道事業収益	5,514,437	5,405,285	5,358,467	5,122,141	5,007,771	4,908,798	5,325,013	5,225,813	5,136,080	5,434,003	5,344,147	5,251,188	5,497,813
営業収益	3,454,513	3,375,535	3,345,528	3,259,570	3,207,326	3,156,370	3,608,064	3,552,214	3,497,411	3,819,806	3,762,478	3,706,124	4,063,849
下水道使用料	3,016,388	2,965,237	2,949,481	2,883,429	2,850,690	2,818,215	3,287,419	3,248,159	3,209,075	3,546,364	3,503,148	3,460,164	3,830,557
雨水処理負担金	433,256	405,851	391,994	371,408	351,903	333,422	315,912	299,322	283,603	268,709	254,597	241,227	228,559
受託工事収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他営業収益	4,869	4,447	4,053	4,733	4,733	4,733	4,733	4,733	4,733	4,733	4,733	4,733	4,733
営業外収益	2,001,466	2,021,082	2,011,278	1,862,219	1,800,093	1,752,076	1,716,597	1,673,247	1,638,318	1,613,845	1,581,317	1,544,713	1,433,612
受取利息及び配当金	14	16	15	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
他会計負担金	1,047,598	1,025,192	993,675	952,308	913,301	877,714	844,725	813,550	783,937	755,770	729,063	703,957	680,350
長期前受金戻入(既往分)	941,590	944,743	931,941	905,335	874,197	845,137	830,262	809,813	798,463	795,148	779,227	761,692	738,841
長期前受金戻入(新規分)	0	0	0	3,581	11,600	28,230	40,615	48,890	54,922	61,933	72,032	78,069	13,426
雑収益	12,264	51,131	85,647	981	981	981	981	981	981	981	981	981	981
特別利益	58,458	8,668	1,661	352	352	352	352	352	352	352	352	352	352
過年度損益修正益、貸倒引当金戻入等	58,458	8,668	1,661	352	352	352	352	352	352	352	352	352	352
下水道事業費用	5,046,159	5,082,287	5,032,055	5,149,788	5,152,867	5,130,579	5,082,976	5,020,707	4,993,575	4,969,098	4,921,116	4,893,452	4,842,552
営業費用	4,434,460	4,534,376	4,545,826	4,715,230	4,758,763	4,765,632	4,750,423	4,716,151	4,713,435	4,708,762	4,679,486	4,670,118	4,634,465
管渠費	218,768	232,583	208,132	232,054	218,948	220,110	220,988	228,502	229,415	230,334	231,255	232,180	233,105
ポンプ場費	52,458	51,653	52,721	58,545	59,761	60,086	60,326	60,568	60,810	61,054	61,297	61,543	61,789
処理場費	301,054	291,304	307,373	362,087	371,726	373,910	375,394	360,409	361,838	363,272	364,709	366,158	367,608
受託工事費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
業務費	125,732	128,069	132,716	146,138	130,618	131,139	131,664	132,190	132,720	133,251	133,783	134,318	134,855
総務費	114,256	112,960	106,974	169,997	122,659	123,143	123,631	124,122	124,612	125,106	125,600	126,099	126,597
減価償却費(既往分)	2,677,029	2,687,284	2,658,582	2,560,447	2,532,629	2,472,810	2,434,318	2,385,751	2,355,972	2,338,161	2,291,818	2,235,997	2,174,597
減価償却費(新規分)	0	0	0	17,511	41,258	77,185	103,810	123,976	142,306	167,402	190,170	205,576	227,602
資産減耗費	26,991	5,999	4,941	10,812	12,328	9,210	7,738	8,322	8,770	8,766	8,572	8,519	8,584
うち、現金支出なし	12,625	5,999	4,861	6,562	4,764	4,937	4,864	4,803	4,813	4,835	4,837	4,832	4,829
流域下水道管理運営費負担金	918,172	1,024,524	1,074,387	1,157,639	1,268,835	1,298,039	1,292,553	1,292,311	1,296,991	1,281,417	1,272,281	1,299,729	1,299,729
その他営業費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
営業外費用	609,098	543,084	477,817	430,181	389,727	360,535	328,142	300,145	275,728	255,924	237,219	218,922	203,676
支払利息	600,401	532,985	468,596	421,421	380,968	351,776	319,382	291,385	266,969	247,165	228,459	210,163	194,916
その他営業外費用	8,697	10,099	9,221	8,759	8,759	8,759	8,759	8,759	8,759	8,759	8,759	8,759	8,759
特別損失	2,601	4,827	8,412	4,377	4,377	4,412	4,412	4,412	4,412	4,412	4,412	4,412	4,412
職員給与費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	2,601	4,827	8,412	4,377	4,377	4,412	4,412	4,412	4,412	4,412	4,412	4,412	4,412
損益	468,278	322,998	326,412	▲ 27,647	▲ 145,096	▲ 221,781	242,037	205,106	142,506	464,905	423,031	357,736	655,261

## 【財政シミュレーショングラフ】

料金改定を行った場合の財政シミュレーションをグラフで表すと以下のとおりです。



【水道料金 三事業体比較（口径20mm）】

（税込 単位：円）

	事業体	使用水量10m <sup>3</sup>	使用水量20m <sup>3</sup>	使用水量30m <sup>3</sup>
現行	青 森 市	1,859	3,289	5,159
	八戸圏域水道企業団	2,090	4,961	7,887
	弘 前 市	1,702	3,922	6,262
改定後	弘 前 市	(+187) 1,889	(+427) 4,349	(+677) 6,939

一人暮らしの方の大半は  
こちらの改定額になります。

【下水道使用料 三事業体比較】

（税込 単位：円）

	事業体	汚水量10m <sup>3</sup>	汚水量20m <sup>3</sup>	汚水量30m <sup>3</sup>
現行	青 森 市	1,337	3,108	5,528
	八 戸 市	1,315	3,383	5,594
	弘 前 市	1,345	3,145	4,995
改定後	弘 前 市	(+242) 1,587	(+562) 3,707	(+892) 5,887

# 5 今後のスケジュールについて

# 【料金改定スケジュール】

項目	R4(2022)						R5(2023)						R6(2024)						R7(2025)										
	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	
財政計画作成	①最新決算に基づくAM財政計画見直し	■	■																										
	②企業債充当率の検討	■	■																										
	③将来の建設改良費用・財源等の検討	■	■																										
	④財政計画作成（料金改定率・頻度の決定）	■	■																										
料金改定原案作成	⑤料金算定期間の決定																												
	⑥有収水量予測（現行口径別段階別）																												
	⑦料金算定期間の財政シミュレーション																												
	⑧料金水準の算定（総括原価の算定）																												
	資産維持費の導入検討																												
	⑨料金体系の設定（個別原価の算定）																												
	⑩料金表（案）作成																												
⑪料金改定（原案）作成																													
⑫料金改定に係る諮問（案）作成																													
⑬経営審議会 審議・答申																													
⑭パブリックコメント																													
⑮条例改正案提出																													
⑯条例改正案説明（建設常任委員会）																													
⑰料金改定の周知																													
⑱新料金開始																													

令和5年 8月23日  
8月23日  
10月中旬～下旬  
11月下旬

令和6年 1月20日～2月20日

3月  
4月  
5月  
9月  
10月～

令和7年 4月検針分～

諮問(市長から会長へ)  
経営審議会  
経営審議会  
経営審議会  
パブリックコメント  
(広報ひろさき1月15日号掲載)  
経営審議会  
経営審議会  
答申(会長から市長へ)  
条例改正  
市民への周知  
(住民説明会、毎戸配布、各種媒体)  
新料金開始